

第2回県下少年柔道形競技会実施要項

公益社団法人 山梨県柔道整復師会
大会会長 大室正美
実行委員長 渡辺直也

1. 日時 平成30年7月28日 受付 午後1時
開会式 午後2時開会
2. 会場 笛吹市若彦路ふれあいスポーツ館 柔道場（仮）
笛吹市八代町南457
3. 趣旨 嘉納治五郎師範は柔道稽古方法を「形」と「乱取」の二種に分類し、「形」は攻撃防禦に関しあらかじめ種々の場合を定め、理論に基づき身体の動きを規定し、その規定のごとく稽古すると教え、「乱取」とは一定の方法に拠らず、各自、勝手の手段を用いて稽古することであると教えられた。「投の形」は講道館柔道草創期の時代を背景として制定された古典である。少年少女柔道は試合優先主義、勝負一辺倒から技の理合いの原点を正しく理解、体得させることが極めて重要である。柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする
4. 主催 公益社団法人 山梨県柔道整復師会
5. 後援 山梨県柔道連盟
6. 参加資格 各団体1チーム（監督1名 選手2名）
小学生（4年生以上）
国籍、男女を問わない
従来通り、ゼッケンを縫い付けた柔道着を着用する事
7. 申し込み 平成30年6月1日より当会ホームページから、参加申込書をダウンロードして下さい。URL <http://www.yamasei.or.jp/>

必要事項を入力し下記宛に参加申込書を添付し送信願います。
申し込みメールアドレス narusawa@gm.tpl.jp
受信後、確認のメールを返信いたします。

8. 申込メ切 平成30年6月18日(月)厳守のこと。
9. 問い合わせ 〒401-0320
山梨県南都留郡鳴沢村1876
なるさわ接骨院 大会事務局
TEL 0555-85-3700
FAX 0555-85-3700
10. 競技種目 投の形(手技・腰技・足技のみ)計9本
11. 審判会議 審判員・監督会議は開会前に会場にて行う。
12. 競技方法 5名の審査員で構成し、演技は各組1回とする。
審査基準の細部については別途定める。
演技順は当日抽選にて決定する。
13. 表彰 優勝・準優勝・3位を表彰する
優勝組には第8回日整全国少年柔道形競技会への
出場権を与える
参加者全員に参加賞を贈る。
14. 審査員 山梨県柔道連盟 形研究委員会に依頼する
15. 注意事項 * 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の
診察を受け、出場の許可を得ること
* 貴重品は引率の父兄や監督等責任者に預けるようお願い
します。
* その他注意事項等については係員の指示に従って下さい。
16. その他 * 選手は主催者において傷害保険に加入します。
* 大会当日は各自健康保険証を持参する事(コピー可)